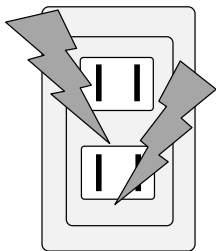


⚠ 施工時の注意

必ずお守りください。灯具が損傷し、感電、発煙、発火の原因になります。

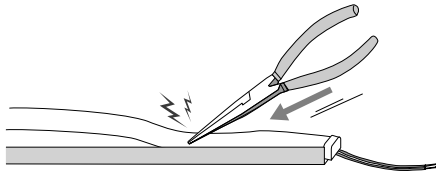
■ AC100Vに
接続しない！

⊘ NG!



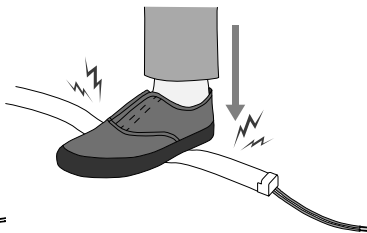
■ 尖った工具を
使わない！

⊘ NG!



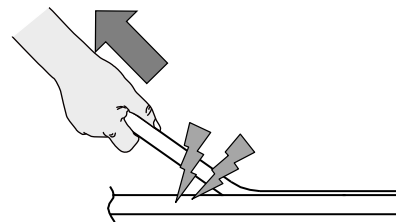
■ 足で踏まない！

⊘ NG!

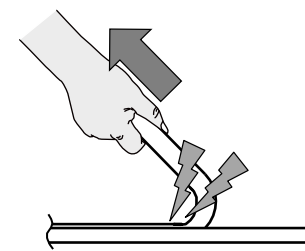


■ 灯具を引っ張ったり、ねじったりしない！

⊘ NG!

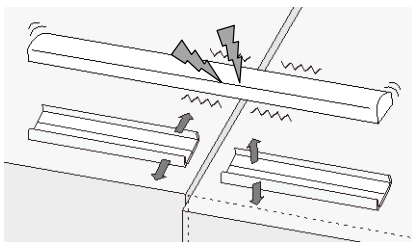


⊘ NG!



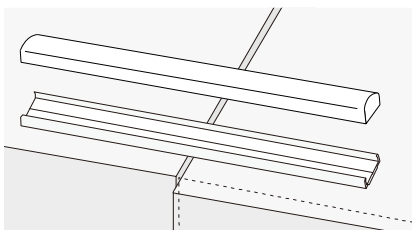
■ 土台(取付面)の繋ぎ目でチャンネルを分割しない！

⊘ NG!



土台の振動やズレが直接灯具に影響し、断線しやすい！

○ OK

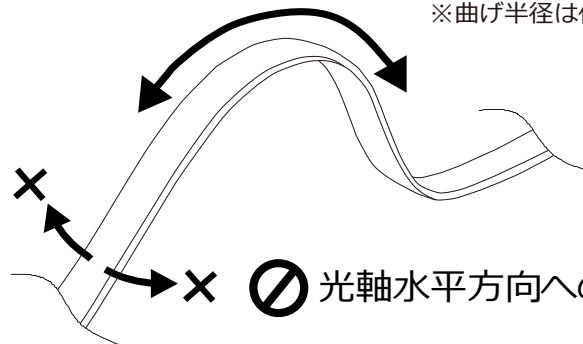


土台の振動やズレをチャンネルが抑制できるので、灯具が断線しにくい。

■ 光軸水平方向に曲げない！

○ 光軸垂直方向に曲げ可能

※曲げ半径は仕様を参照



⊘ 光軸水平方向への曲げはNG

テープライトスリム 取扱説明書

このたびは、本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書をよくお読みの上、正しく安全にご使用ください。工事終了後、本書はお客様が保管してください。

警告

感電・火災などの原因となります。必ずお守りください。

- 電気設備の工事・取り扱いは、電気工事士の資格が必要です。
- 本製品はDC 24V専用です。AC 100V など、DC 24V以外の電圧を絶対に入力しないでください。
- 本製品の分解・改造をしないでください。(カット加工を除く)
- 本製品の取付け・取外しは必ず電源を切ってから行ってください。
- 本製品に直接ネジを打ち込まないでください。本製品の取り付け方法については「取付方法」の項をご確認ください。
- 本製品を破損するようなことをしないでください。
 - 引っ張る、踏みつける、極端に曲げる、ねじる など
- 濡れた手で本製品の施工・点検をしないでください。
- 周囲温度 -10~+50℃ の環境でご使用ください。収納部の空間や造営材との距離など放熱にも注意してください。
- 本製品を以下のような場所で使用しないでください。
 - 硫黄成分などの腐食性ガス、可燃性ガスが発生する場所
 - 常時水の掛かる場所、水中、水の溜まる場所
 - 湿気が残りやすい場所
 - 浴室やサウナなど、高温高湿となる場所
 - 激しい振動、衝撃の加わる場所
- 定期的に、清掃・点検を実施してください。長期間放置して使い続けると、発煙、発火、感電などに至る可能性があります。

チェックシートは日本照明工業会のホームページに掲載されています。

 - 自主点検、清掃:1年に1回
(https://www.jlma.or.jp/anzen/pdf/anzenCS_SISETUshomei.pdf)
 - 工事店などの専門家による点検、清掃:3年に1回
(https://www.jlma.or.jp/anzen/pdf/anzenCS_LED.pdf)
- 本製品に異常が発生した場合は、ただちに電源を切り、販売店・工事店にご相談ください。

注意

- 点灯中は発光部を直視しないでください。目を痛めることがあります。
- 静電気に注意してください。故障の原因になります。
- LEDの特性にはバラつきがあります。各LEDの明るさ、色味が異なる場合がありますが、不良ではありません。
- RGBの同時点灯による白色は、単色LEDの白色とは色合いが異なります。
- LEDの経時変化により、発光色のバランスが初期とは異なってくる場合があります。

製品仕様

■本体仕様

項目	仕様									
品名・品番	テープライトスリム TLS-**K (単色カラー: TLS-*)									
発光色	**(*)	22	25	28	30	35	40	50	R	B
	色温度	2200K	2500K	2800K	3000K	3500K	4000K	5000K	赤	青
入力電圧	DC 24 V±5% (弊社指定の電源をお使いください)									
消費電力	2200K~5000K:5W/m、赤、青:8W/m									
使用環境	屋内、屋外 -10 ~ +50℃ (IP67 耐塵防湿形)									
カット単位	66.5 mm (7球単位)でカット加工可能 但し、施工現場でのカット加工に起因する不具合は、保証対象外									
外形寸法	「外形図」を参照してください									
重量	60g/m									
最小曲げ半径	R30 mm (光軸垂直方向) ※光軸水平方向曲げ禁止									
LEDピッチ	9.5 mm									

■施工補助部材(オプション)

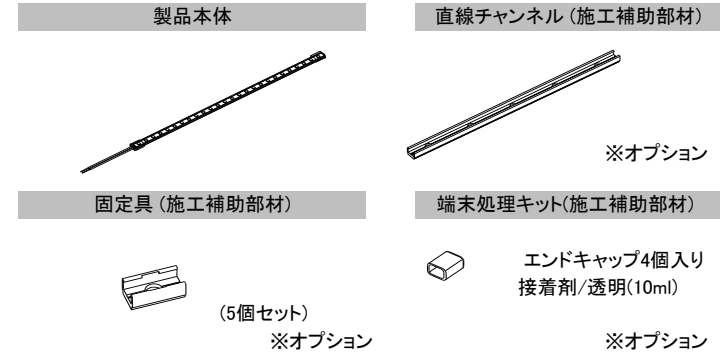
品名	品番	仕様
直線チャンネル(樹脂製)	FJS00-TS01	寸法(mm): W11 × H10 × L1000
固定具(樹脂製)	KATS-HA	寸法(mm): W11 × H10 × L20、5個入り
端末処理キット	KTTS-C	接着剤(透明、10 ml)、エンドキャップ4個入り

■推奨電源(オプション)

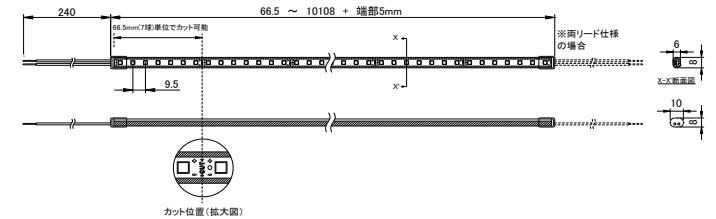
メーカー	品番	接続可能な製品長		使用環境	備考
		2200K~5000K	赤・青		
MEAN WELL	HLG-60H-24	8.4m	5.3m	屋内・屋外	IP67
	HLG-100H-24	13.4m	8.4m		
	HLG-150H-24	21.0m	13.1m		
	HLG-240H-24	33.6m	21.0m		
	HLG-320H-24	44.8m	28.0m		

- 電源の長期信頼性を確保するために、上記接続可能な製品長を超える接続は行わないでください。
- 本製品を直列に連結できる最大の長さには制限があります。「配線方法」の項を参照してください。
- 推奨電源以外の電源を使用する場合は、必ず過電流・過電圧保護機能の付いた電源を使用してください。

外形



■外形図



※ 両リード仕様の場合は、両端にリード線がつきます。 単位: mm

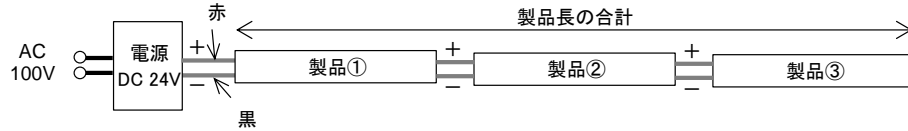
保証

- 本製品の保証期間は納入後1年間です。(特注品を除く)
- 以下の不具合は、保証の対象外です。
 - 本書に記載の警告・注意事項が、守られなかったことによる不具合
 - 本書に記載していない施工がされたことによる不具合
 - 施工現場でのカット加工に起因する不具合

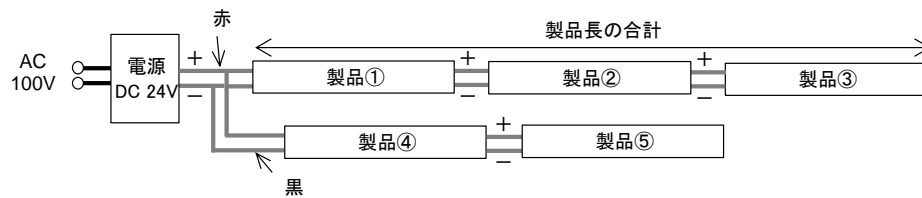
配線方法

- 1ラインに直列接続できる製品長の合計は、最長で約10.1m(10108mm + 端部長)です。
- 電源に接続可能な製品長にも制限があります。「推奨電源(オプション)」の項目もあわせてご確認ください。
- 製品長の合計が約10.1mを超える場合は、並列に分割して接続してください。

- 製品長の合計 ≤ 10.1m : 直列接続可能です。



- 製品長の合計 > 10.1m : 並列に分割してください。

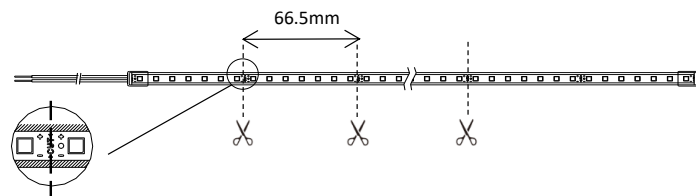


■電線に関するご注意

- 製品と電源を接続する電線の種類や長さが異なると、製品の明るさに差がでる場合があります。接続する電線の、種類と長さは等しくすることを推奨します。
- 使用可能な電線の種類・長さについては、弊社営業にお問い合わせください。

施工現場でのカット加工

- 施工現場でやむを得ずカット加工が必要となった場合、下図の箇所でもカット可能です。(66.5 mm単位)
- 事前に端末処理キットをご購入ください。
- 1 カット位置を決めます。下図を参照してください。
- 2 モールカッターなどを使用し、本体をカットします。
- 3 カットした部分を端末処理キット(オプション)で処理します。端末処理キットの説明書を参照してください。



破線部分をカットする

- 一度カットすると元に戻せません。注意して作業してください。
- ショート・漏電等による発煙・発火を防ぐため、カット後は端末処理キットでの処理が必要です。
- 斜めにカットするとLEDの不点灯や、端末処理キットの接着不良の原因となります。
- 誤った位置でカットすると不点灯の原因となります。
- 施工現場でのカット加工に起因する不具合は、保証の対象外です。

取付方法

- 必ず専用の直線チャンネル、固定具をご使用ください。
- 本体に直接ネジを打ち込まないでください。故障・感電・火災の原因となります。
- 本体裏面に両面テープや接着剤を塗布し貼り付けしないでください。
- エンドキャップは接着剤で防滴加工しています。強い力を加えないでください。防滴性能が低下します。
- リード線を強く引っ張らないでください。LEDが不点灯になったり、防滴性能が低下します。

■直線チャンネル(オプション)を使った取付

- (1) 直線チャンネルを必要な長さに切断します。灯具の寸法調整を行う場合は、「施工現場でのカット加工」の欄を参照してください。
- (2) 直線チャンネル切断面のバリをきれいに除去します。バリがあると、LED不点灯や故障・感電・火災の原因になります。
- (3) 図1のように直線チャンネルを平面にネジで端から順に固定します。取付面の材質に応じたネジを選定してください。浮き防止のため全てのネジ穴を固定してください。
木に固定する場合の推奨: 木ネジ 呼び径3.1 丸頭ネジ
- (4) エンドキャップは図2のように直線チャンネルの外に出してください。中に入るとLEDが不点灯になる可能性があります。

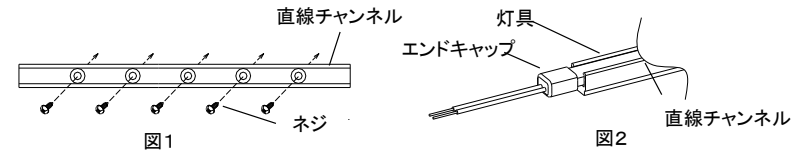


図1

図2

- (5) 図3のように灯具を端の方から、たるまないように矢印方向(⇒)へ軽く引っ張りながら直線チャンネルの奥の方へ順次差し込み固定します。直線チャンネルの突起の奥まで確実に押し込んでください。

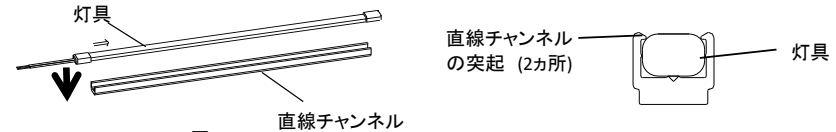
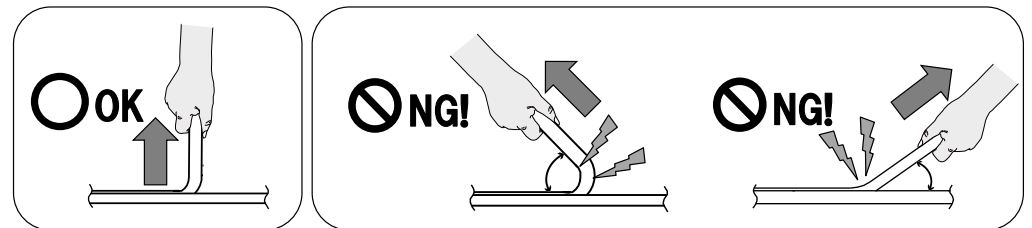


図3

図4 断面図

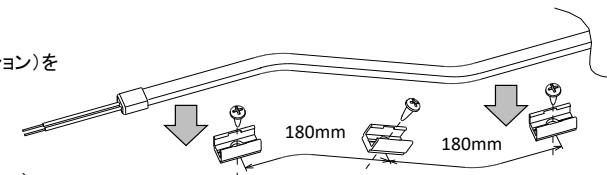
■直線チャンネルから製品を取り外す場合

- チャンネルからの取外しは極力避けてください。取付/取外しの繰り返しは故障の原因となります。
- 止むを得ずチャンネルから取り外す場合は、製品と取付面との間に指を入れ、ゆっくりとチャンネルに対して垂直方向に製品を取り外してください。チャンネルに対して斜めに製品を引き抜くと、製品が損傷する場合があります。



■固定具(オプション)を使った取付

- 取付面が曲面の場合は固定具(オプション)を使用してください。
- 固定具を灯体の曲げ状態に合わせて、必要な場所にネジで固定します。
(約180 mmの間隔を目安にしてください。)



※本書に記載の内容は、予告なく変更される場合があります。ご了承ください。